

科目名	キャリアデザイン3							年度	2025
英語科目名	Career Counseling 3							学期	前期
学科・学年	建築設計科 2年次	必／選	必修	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小林 郁夫		教員の 実務経験		あり	実務経験の 職種		建築設計	
【科目の目的】 ・過去・現在の自分を分析することが重要だと理解できる ・将来の自分を考え、仕事選びに活かすことが重要だと理解できる ・建築業界にはどのような職種があり、どのような仕事をしているかを理解できる									
【科目の概要】 就職活動に必要な意思を表現する手段と方法について、履歴書・ポートフォリオの作成を通して学ぶ。これらを作成することで、自己を見つめ直し、最大限の自己PRに繋げることを学ぶ。									
【到達目標】 A. 過去の自分を分析することができる B. 現在の自分を分析することができる C. 将来の自分をイメージすることができる D. 建築業界にはどのような職種があり、どのような仕事内容か理解している									
【授業の注意点】 就職内定を早く勝ち取るために意識を高め、アクティブラーニングしながら正確に自己・企業分析をし、就職活動のスタートを早く切ること。なお、積極的に行わないと0点になるため注意が必要。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5		レベル3			レベル1			
	優れている		ふつう			要努力			
到達目標 A	過去の自分を分析すること深く理解し、就職活動に活かすことができる		過去の自分を分析することと就職活動の関係性が重要だと認識している			過去の自分を分析することと就職活動には関係がないと考えている			
到達目標 B	現在の自分を分析すること深く理解し、就職活動に活かすことができる		現在の自分を分析することと就職活動の関係性が重要だと認識している			現在の自分を分析することと就職活動には関係がないと考えている			
到達目標 C	職種を理解し、就職活動に活かすことができる		職種を理解し、就職活動との関係が重要だと認識している			職種を理解し、就職活動との関係がないと考えている			
到達目標 D	企業を理解し、履歴書に活かすことができる		企業理解と履歴書の関係性が重要だと認識している			企業理解と履歴書作成の関係性がないと考えている			
到達目標 E	企業を理解し、面接に活かすことができる		企業理解と面接対策の関係性が重要だと認識している			企業理解と面接対策の関係性がないと考えている			

【教科書】									
キャリアサポートブック、配布プリント等									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
レポート・出席状況・授業態度などを総合的に判断する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		キャリアデザイン 3						年度	2025
英語表記		Career Counseling 3						学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	履歴書を書く ①	履歴書の書き方	1	企業の特徴	企業の理念を理解し、分析できる			1	
			2	志望動機	明確に志望動機が書くことができる				
			3	長所短所	自分の長所・短所を理解している				
2	面接①	印象度を上げる	1	身だしなみ	髪型や服装などについて理解できる			1	
			2	受け答え方	丁寧な言葉使いや敬語が使うことができる				
			3	質疑応答	どのような質問がくるか検討できる				
3	面接②	集団面接 対面	1	礼儀・作法	印象良く振舞うことができる			1	
			2	受け答え方	緊張せず丁寧語又は敬語で受け答えできる				
			3	質疑応答	良い印象を与えるような解答ができる				
4	企業研究①	施工会社とは	1	業種別説明会	卒業生を招いて、企業の紹介をしてもらう			1	
			2		施工会社の業務内容を理解できる				
			3						
5	企業研究②	設計職とは	1	業種別説明会	卒業生を招いて、企業の紹介をしてもらう			1	
			2		意匠設計・生産その他の設計業務内容を理解できる				
			3						
6	自己分析①	過去の自分を分析	1	自己分析	自己を客観的に見つめ直し、過去の自分を探る			1	
			2	行動特性	過去の自分の性格や特性を洗い出す				
			3	まとめ	分析した内容から自分の長短所をまとめる				
7	自己分析②	現在の自分を分析	1	自己分析	自己を客観的に見つめ直し、現在の自分を探る			1	
			2	他者分析	他者からどのように見られているかを洗い出す				
			3	まとめ	分析した内容から自分の長短所をまとめる				
8	履歴書を書く ②	履歴書の書き方	1	志望動機	明確に志望動機が書くことができる			1	
			2	長所短所	自分の長所・短所を理解している				
			3	経歴	学歴・職歴等を正確に書くことができる				
9	面接③	個人面接	1	対面・ZOOM	堂々と的確に答えることができる			1	
			2						
			3						
10	企業研究③	設備・その他とは	1	業種別説明会	卒業生を招いて、企業の紹介をしてもらう			1	
			2		設備会社やその他の業務内容を理解できる				
			3						
11	SPI対策	試験対策	1	時事問題	建築に関する時事のネタを探し、自分なりに考察できる			1	
			2	一般知識	練習問題を解く				
			3	専門知識	練習問題を解く				

12	大学研究	編入可能な大学の調査	1	大学の特徴	大学の特徴を調べる	1	
			2	大学の選定	試験内容、願書提出期限、試験日を調べる		
			3	ポートフォリオ	どのような対策が必要かを検討する		
13	履歴書を書く ③	履歴書の書き方	1	志望動機	明確に志望動機が書くことができる	1	
			2	長所短所	自分の長所・短所を理解している		
			3	経歴	学歴・職歴等を正確に書くことができる		
14	未来予想	就職後を考える	1	キャリアプラン	入社3年後、5年後に働いている自分を想像する	1	
			2	キャリア形成	どのような知識やスキルを向上させるか		
			3	資格	どのような資格を必要とするか		
15	未来予想	就職後を考える	1	キャリアプラン	入社10年後、15年後に働いている自分を想像する	1	
			2	キャリア形成	どのような知識やスキルを向上させるか		
			3	資格・役職	どのような地位に就いているのか		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							